

平成21年度 事業報告書

平成21年1月1日から 平成21年12月31日まで

特定非営利活動法人ゴールドリボン・ネットワーク

1 事業の成果

期間中、平成21年度の事業計画に基づき、小児がんの治癒率向上のための研究開発支援として、小児脳腫瘍、ユーイング肉腫の治療研究及び、がんの治療成績をインターネット配信する研究等に助成金を支出した。また、小児がん経験者のQOL向上のための研究開発支援として、がんの子供を守る会のゴールドリボン枠を通じた助成を行った。さらに、入院患児のQOLの向上のため、病院内の学習室整備事業を行った。小児がん情報の発信に関してはホームページを開設し、小児がんの現状を訴えるとともに、先端医療振興財団と提携し小児がん情報の発信を開始した。また、小児がん啓発活動としてはゴールドリボングッズを利用して小児がんに関する理解を求める活動やゴールドリボン・ウォーキングへの協力、小児がんに関する講演会への協賛や後援を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び数	支出額(千円)
小児がんの治癒率向上・小児がん経験者の生活の質向上のための研究開発支援並びに入院患児のQOL向上	当法人単独の事業と財団法人がんの子供を守る会のゴールドリボン枠を通して行われた事業がある。どちらも研究活動への助成金として支出された。これ以外に当法人が日本大学医学部附属板橋病院に作られた学習室整備費の一部を負担、治療成績のインターネット配信にかかる研究にも支出した。また、講演会への協賛、後援を行った。	通年	都内をはじめ全国	2名	全国	25,967
小児がん支援のためのゴールドリボン普及事業	小児がんに関して一般の方の理解を深めるためパンフレットを作成して配布した。また、ゴールドリボン・バッジや携帯のストラップ等のグッズを活用してゴールドリボンの普及活動を行った。また、各地のイベントに小児がんについての理解を深めるためのパネルの貸し出しを行った。これ以外にゴールドリボン・ウォーキングに協力をした。	通年	全国	3名	全国	5,503
小児がんに関する情報収集並びに情報提供事業	インターネットを利用した情報配信を開始した。現在、日本語版PDQの小冊子化の準備を進めている。	通年	全国	2名	全国	1,451